

(公 募)

やまぐちリフレッシュパーク指定管理者候補者選定結果

- 1 施設の名称 やまぐちリフレッシュパーク
- 2 指定の期間 令和3年4月1日～令和8年3月31日
- 3 指定管理者候補者選定結果
株式会社多々良造園
代表取締役 多々良 健司
山口市吉敷上東三丁目6番7号
- 4 指定管理者候補者の概要（目的、事業内容、事業実績等）
本法人は、造園業、植木販売業、土木・建築業、電気工事業、管工事業、土地の造成及び不動産の売買並びに斡旋、不動産賃貸業及び不動産の管理、一般廃棄物及び産業廃棄物の収集、運搬業並びに処理業等を営むことを目的として設立され、各種事業を行っています。
- 5 募集及び選定の経過
募集要項・仕様書の決定 令和2年7月20日（月）
受付期間 令和2年9月7日（月）～令和2年9月23日（水）
現地説明会 令和2年8月17日（月）
質問書の受付 令和2年8月18日（火）～令和2年8月24日（月）
選定委員会によるヒアリング及び審査 令和2年10月21日（水）
- 6 指定管理者応募団体
株式会社多々良造園
- 7 選定の方法
 - (1) 選定委員会委員
有田 剛 山口市交流創造部長（委員長）
森野 和彦 山口市交流創造部スポーツ交流課長
藤村 伸一 山口市交流創造部観光交流課長
青木 邦男 山口県立大学名誉教授
藤井 清孝 山口市スポーツ協会副会長
 - (2) 提出書類の確認
応募団体からの提出書類については、募集要項に定める応募の資格等を満たし、適正に記載されていることを確認しました。
 - (3) 応募団体ヒアリング
応募団体に対し、応募団体ヒアリングへの出席を求め、提案内容等についての説明及び質疑応答を行いました。
実施日 令和2年10月21日（水）
場 所 市役所第11会議室
要 領 1団体につき40分間のヒアリング

(4) 審査内容

提案内容の審査については、各応募団体の指定申請等書類及びヒアリングの内容を基に、選定委員会において、選定基準〔別紙1〕に掲げる評価項目ごとに評価を行い、次の審査基準により候補者として選定しました。

【第1審査基準】

総配点合計の6割（基準点）以上でかつ最も多くの委員が最も高い採点をした団体を候補者とする。

【第2審査基準】

最も高い採点をした委員数が同数となり、第1審査基準により候補者が決しない場合は、当該団体のうち総計得点の最も高い団体を候補者とする。

※ 第1審査基準を優先的に適用するため、総計得点が上回っていても候補者として選定されない場合があります

8 選定結果の概要

【第1審査基準】

最も高い採点をした委員の人数	株式会社 多々良造園
	5

【第2審査基準】

選定基準	配点	委員数	総配点	株式会社 多々良造園
利用者の公平性・平等性の確保	10	5	50	40
施設の効用の最大限の発揮	25	5	125	98
利用者の安心・安全確保	20	5	100	78
適切な管理、経費の縮減	20	5	100	70.5
管理を安定して行う人的、財政的基盤	20	5	100	76
市の施策への貢献度	5	5	25	21
総計	100	5	500	383.5
基準点	—	—	300	

9 講評

やまぐちリフレッシュパークは、市民の心身の健康増進及び体育の普及振興を図る拠点として、大きな役割を果たしています。そこで、指定管理者になろうとする団体については、施設の持っている目的や性格を踏まえ、(別紙1) 指定管理者候補者選定基準に基づき検討し、審査しました。

現在の指定管理者である株式会社多々良造園は、実績と経験による運営基盤の安定性に加え、スポーツを取り巻く現代的課題を分析され、解決に向けた詳細な提案がありました。

また、専門スタッフの充実によって体制強化を図りつつ実施される、ジュニア層を中心としたライフステージに応じた多種多様な自主事業の展開は、市の施策への貢献が大いに期待される所です。

以上のような点を踏まえ、審査基準に従って株式会社多々良造園をやまぐちリフレッシュパーク指定管理者の候補者として選定します。

別紙1 指定管理者候補者選定基準

選 定 基 準		配点
1 利用者の公平性・平等性の確保		10
①公の施設を運営するにあたっての基本的な考え方		
	②利用者の公平・平等な利用を確保するための方策	
2 施設の効用の最大限の発揮		25
①施設の運営方針		
②利用促進に向けた方策		
③自主事業の展開		
④利用者ニーズの把握とサービス向上のための方策		
	⑤苦情対応のための方策	
3 利用者の安心・安全確保		20
①遊泳時における安全確保		
②安全・衛生管理の徹底		
③危機管理・安全管理体制		
	④個人情報取扱いの方針及び具体的手法	
4 適切な管理、経費の縮減		20
①施設維持管理のための方策		
②施設修繕に対する方針及び対応		
③効率的・経済的な施設管理		
	④指定管理料の縮減	
5 管理を安定して行う人的、財政的基盤		20
①適切に行える職員体制		
②職員の指導育成・研修体制		
③安定した管理を行うための財政的基盤		
	④収支予算書の妥当性	
6 市の施策への貢献度		5
①地域団体等との連携と市の施策に配慮した事業活動の提案及び実績		
合 計		100